

近畿大学の実学研究ブランドに触れてみませんか

近畿大学 水産研究所・農学部 公開講座

「食料生産研究の最前線」

参加無料

どなたでもご参加いただけます

近畿大学水産研究所・農学研究科は、平成20年度に文部科学省・グローバルCOEプログラムに採択され、平成25年度末の事後評価で「設定された目標は十分に達成された」との最高評価をいただきました。このプログラムでは、事業が終了した後も教育研究活動の拠点として、継続して事業を進めることが求められ、近畿大学ではその推進を表明しています。

本公開講座はグローバルCOEプログラム学内支援事業の広報活動の一環として、近畿大学の実学研究ブランドを高め、広めることを目的として一般の方を対象に開催いたします。皆さまお誘いあわせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催日時】 **2017年7月22日(土)**
開場 / 12:30 開演 / 13:00

【会場】 **アジュール竹芝**
〒105-0022 東京都港区海岸1-11-2

【定員】 **200名** ※定員を超える場合は、申込みを締切らせていただきますのでご了承ください。

【参加費】 **参加無料**

【お申し込み方法】

○裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

○ホームページの申込みフォームからお申し込みいただけます。 <http://suisan.wbs.co.jp>



Access

○電車の場合

- JRをご利用の方
 - JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」北口より徒歩7分
- モノレールをご利用の方
 - モノレール「浜松町駅」より徒歩7分
- 都営線をご利用の方
 - 都営浅草線/都営大江戸線「大門駅」B1出口より徒歩8分
- ゆりかもめをご利用の方
 - 東京臨海新交通ゆりかもめ「竹芝駅」より徒歩1分

○お車の場合

- 首都高速をご利用の方
 - 汐留出口より約1.4km(車で約4分)
 - 芝公園ランプ出口より約1.9km(車で約7分)
- ※お車でご来館のお客様には、ホテル地下の公共の駐車場をご利用いただけます。
【駐車料金】1時間500円
- ※仮設台数100台 高さ2.1mまで。
- ※オートバイ・自転車の駐車スペースはございません。



プログラム

- 12:30 開場
- 13:00 開演 / 挨拶 近畿大学 水産研究所 所長・教授 升間 主計
- 13:10 講演1「ゲノム編集によるダブルマッスルマダイの作出」
近畿大学 水産研究所 白浜実験場 教授 農学博士 家戸 敬太郎
- 14:10 休憩
- 14:20 講演2「食糧 / エネルギー問題の解決に向けたユーグレナの有効活用」
近畿大学 農学部 バイオサイエンス学科 植物分子生理学研究室 准教授 農学博士 田茂井 政宏
- 15:20 休憩
- 15:30 **近大マグロ試食会(無料)**
近大卒の魚と紀州の恵み「近畿大学水産研究所」で提供している世界初の完全養殖クロマグロ「近大マグロ」の無料試食会も実施させていただきます。
解説 / 兼アーマリン近大 大阪事務所長 近畿大学水産研究所 店舗統括部長 羽島 俊之
- 16:00 終了予定



「近畿大学水産研究所・農学部公開講座」
事務局(和歌山放送内)
〒640-8577 和歌山県和歌山市湊本町3丁目3番地
TEL.073-428-1431代 FAX.073-428-0960



近大卒の魚 × 紀州の恵み

近畿大学水産研究所 銀座店

営業時間 (ランチ)11:30~14:00(LO)
(ディナー)17:00~23:00(LO)

定休日 不定休(年末年始休業)
※食材がなくなった場合、営業を終了させていただく場合がございます。

最大席数 57席

東京都中央区銀座6丁目2番先
東京高速道路山下ビル2階(銀座コリド一街)

TEL.03-6228-5863



PR

「食料生産研究の最前線」

講演 1

ゲノム編集によるダブルマッスルマダイの作出

最近、遺伝子組換え技術よりも安全性が高いと考えられているゲノム編集という技術が開発されました。我々はこの技術で、体内で筋肉が増えすぎのを抑える働きをしているミオスタチン遺伝子の機能を抑えることにマダイで成功しました。その魚は現在大きく育っており、筋肉量が通常のマダイよりも約2倍程度に増えた

本当にダブルマッスルといえるマダイができています。今後はこの技術によりつくられた魚の食品としての安全性や環境への影響などを正しく評価して、実際に養殖に応用可能かどうかを検討していく予定です。本講座ではゲノム編集技術とそれによるダブルマッスルマダイの作出について解説させていただきます。



近畿大学 水産研究所 白浜実験場
教授 農学博士 家戸 敬太郎



講演 2

食糧/エネルギー問題の解決に向けたユーグレナの有効活用

真核微細藻類であるユーグレナ(ミドリムシ)は、ビタミン、アミノ酸、脂肪酸などの栄養成分を豊富に含むため、食品やサプリメント、家畜・稚魚・稚貝飼料として利用されています。一方、ユーグレナは貯蔵多糖パラミロンからワックスエステルを生産する能力を持っています。このワッ

クスエステルは、ジェット燃料の成分に近く、バイオ燃料としての利用が期待されています。このように、食糧/エネルギー問題の解決に不可欠な資源となり得るユーグレナの有用性をさらに高めるために、我々が取り組んでいる研究について紹介します。



近畿大学 農学部 バイオサイエンス学科
植物分子生理学研究室
准教授 農学博士 田茂井 政宏



参加申し込み

必要事項をご記入の上、
この用紙をそのまま切り取らずに
FAXにてお申し込みください。

または

ホームページの申込みフォームからも
お申込みいただけます。
<http://suisan.wbs.co.jp>



「近畿大学水産研究所・農学部公開講座」事務局(和歌山放送内)宛
〒640-8577 和歌山県和歌山市湊本町3丁目3番地
TEL.073-428-1431代

FAX.073-428-0960

お申込み者		会社名 <small>※会社・法人の場合</small>	
ご住所	〒	—	
電話番号	()	—	FAX番号 () —

■ お申込みの方以外の参加者

お名前 <small>※会社・法人の場合は 所属部署 役職</small>	所属部署 役 職
	所属部署 役 職
	所属部署 役 職
	所属部署 役 職

個人情報保護法に定義する個人情報に該当する情報は、主催者で実施する事業に利用します。従って、当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供、また開示をいたしません。但しお客様の同意がある場合及び法令等に基づき要請された場合には、当該個人情報を提供できるものとします。また企業情報並びにアドバイスにより知り得た機密事項についても同様に取扱います。